

要安全確認計画記載建築物(特定緊急輸送道路沿道建築物)の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考	
					Is/Iso		C _{TU} -S _D			内容	実施時期		
1	明治神宮外苑アイススケート場	霞ヶ丘町5-1	アイススケート場	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	C _{TU} -S _D	0.67	Ⅲ		1~2階部分	
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.61	q	2.46	Ⅲ		2階(x方向)	
				7	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	Is	0.70	q	1.28	Ⅲ		2階(y方向)	
2	第22東ビル	歌舞伎町1-5-9.8.20	店舗、事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.06	—	—	Ⅲ		(Iso=0.65)	
3	B&V歌舞伎町ビル	歌舞伎町1-5-19.22	カラオケボックス	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.79	C _{TU} -S _D	1.09	Ⅲ		B1階部分	
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.69	C _{TU} -S _D	0.12	Ⅱ		1階部分(Rt=0.953)	
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.50	q	1.07	Ⅱ		2~9階部分	
4	東海苑ビル	歌舞伎町1-6-5,11	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.32	q	0.81	Ⅱ			
5	富士ビル	歌舞伎町1-16-2	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.55	C _{TU} -S _D	0.28	Ⅱ			
6	小松・戸谷共同ビル	歌舞伎町1-17-5,6,9,10	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.49	Ⅲ			
7	ビックベックビル	歌舞伎町1-17-13	飲食店	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.78	C _{TU} -S _D	0.37	Ⅱ	耐震改修	2018年6月着手 2019年1月完了	1~6階部分(Rt=0.99)
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.86	C _{TU} -S _D	0.41	Ⅱ	耐震改修	2018年6月着手 2019年1月完了	7~9階部分(Rt=0.99)
8	石塚ビル	歌舞伎町1-6-3	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.07	C _{TU} -S _D	0.46	Ⅲ			
9	目白ビル	下落合3-14-21	店舗、共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.35	Ⅲ		1~5階部分	
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.62	Ⅲ		6~11階部分	

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
10	新倉マンション	下落合3-14-26	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.71	C _{TU} -S _D	0.34	II			1~7階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.78	C _{TU} -S _D	0.48	II			8~11階部分
11	目白大和田マンション	下落合3-15-20	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.39	C _{TU} -S _D	0.19	I			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.50	C _{TU} -S _D	0.31	II			5~9階部分
12	目白第2正明ビル	下落合3-15-21	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	Is/Iso	0.76	C _{TU} -S _D	0.36	II			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.74	C _{TU} -S _D	0.40	II			5~7階部分
13	目白SKコーポラス	下落合3-15-21	店舗,倉庫,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.43	III	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	1~4階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.54	III	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	5~8階部分
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.28	—	—	III	耐震改修	2018年7月着手 2018年8月完了	9階部分 (Iso=0.8)
14	ランドール目白	下落合3-15-22	店舗,事務所,共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.33	III	耐震改修	2018年12月着手 2019年3月完了	
15	ニッコンビル	下落合3-22-15	事務所,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.52	III			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.61	III			5~10階部分
16	鈴木ビル	下落合3-483-5	物販店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	C _{TU} -S _D	0.43	III			
17	松尾ビル	下落合3-484-1,6	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.02	C _{TU} -S _D	0.47	III			1~5階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.49	III			6~9階部分
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.18	—	—	III			10階部分 (Iso=0.8)
18	目白エミナンス	下落合3-487-5-1 ~31	共同住宅,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.32	III			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.54	C _{TU} -S _D	0.33	II			5~9階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
										内容	実施時期	
19	目白が丘マンション	下落合3-490-3	共同住宅,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.42	C _{TU} -S _D	0.26	I		1~3,11~14階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.54	C _{TU} -S _D	0.26	II		4~10階部分
20	多喜屋ビル	下落合3-491-1,6,7	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.40	III		
21	TDF目白ビル	下落合3-537-1	店舗,事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.03	q	0.12	I		
22	こうづかハイイツ	下落合3-538-1	共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.73	q	2.58	III		1階下屋部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.05	C _{TU} -S _D	0.59	III		1~4階部分
23	目白ハイビル	下落合4-25-18	事務所,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.51	C _{TU} -S _D	0.32	II		1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.41	C _{TU} -S _D	0.32	I		5~8階部分
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.01	—	—	III		9階部分(Is _o =0.8)
24	日本郵便株式会社 新宿下落合四郵便局	下落合4-567-1	郵便局	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.20	C _{TU} -S _D	0.73	III		
25	メゾンドール三由	下落合4-573-1,574-5	店舗,共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.66	C _{TU} -S _D	0.46	II		
26	相沢ビル	下宮比町1-1	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.75	C _{TU} -S _D	0.47	II		1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.61	C _{TU} -S _D	0.39	II		4~7階部分
27	新宿ニューサンパーク	新宿3-20	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.93	C _{TU} -S _D	0.42	II		
28	新宿FSビル	新宿3-20-6	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.05	C _{TU} -S _D	0.35	III		1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.70	C _{TU} -S _D	0.32	II		5~9階部分
29	新宿龍生堂ビル	新宿3-805-10,11,14~18	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.68	C _{TU} -S _D	0.33	II		
30	指田ビル	新宿3-22-9	店舗,事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版,2011年版)	Is	0.61	q	1.32	III		※塔屋(Is=0.18,q=0.72)

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
31	松井ビル	新宿3-32-10	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.63	C _{TU} -S _D	0.32	II			
32	新宿君嶋ビル	新宿3-103-7~9	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.13	C _{TU} -S _D	0.49	III			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.65	III			5~8階部分
33	新宿サンパーク本館	新宿3-808-1	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	C _{TU} -S _D	0.17	II			
34	新宿バンドラビル	新宿3-810-13,14,15	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is	0.14	q	0.56	I			
35	永原・田園新宿ビル	新宿4-1-10,13	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.06	C _{TU} -S _D	0.41	III			
36	安藤ビル	新宿4-6-3,1	住宅,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.73	C _{TU} -S _D	0.45	II			1~8階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.84	III			9階部分
37	水道町ビル	水道町23	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.06	C _{TU} -S _D	0.49	III			
38	西山ビル	水道町53-1	店舗,共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	C _{TU} -S _D	0.32	I			
39	マンション中落合ガーデニア	中落合2-1479他	共同住宅,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.21	C _{TU} -S _D	0.48	III			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.40	III			5~9階部分
40	落合明穂ハイソ	中落合3-16-13	店舗,共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.50	C _{TU} -S _D	0.37	II			1,4~8階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.46	C _{TU} -S _D	0.34	I			2~3階部分
41	中落合マンション	中落合3-25	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.31	C _{TU} -S _D	0.13	I			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.34	C _{TU} -S _D	0.21	I			5~9階部分
42	GSハイム目白	中落合3-1486-3	共同住宅,店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.51	III	耐震改修	2019年3月着手 2020年3月完了	
43	金井マンション	中落合3-1486-9	住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.55	III	耐震改修	令和元年10月着手 令和2年3月完了	

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
44	第二アビタシオン落合	中落合3-1551	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	C _{TU} ・S _D	0.40	II			
45	野澤ビル	中落合3-1558	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.38	C _{TU} ・S _D	0.30	I			
46	ライオンズマンション西落合	西落合1-10-12	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.54	C _{TU} ・S _D	0.32	II			
47	パルティール西落合	西落合1-390-1	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.04	C _{TU} ・S _D	0.65	III			
48	西落合ローヤルコーポ	西落合1-392-3-1 ~43	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} ・S _D	0.61	III			
49	ニッコー落合パレイシャル	西落合3-104-5	共同住宅,店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is	0.61	q	0.46	III	耐震改修	2022年2月着手 2022年6月完了	
50	SKDビル	西落合3-14-2	店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.19	C _{TU} ・S _D	0.74	III			
51	国井ビル	西落合3-26-2	店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.82	C _{TU} ・S _D	0.50	II			
52	アビタシオン落合	西落合3-105-8	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.69	C _{TU} ・S _D	0.43	II			A棟部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.27	C _{TU} ・S _D	0.45	III			B棟部分
53	西落合ファミリーマンション	西落合3-119-3	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.38	C _{TU} ・S _D	0.23	I			
54	後藤ビル	西落合3-146-2,7	店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.57	C _{TU} ・S _D	0.11	I			
55	エス・ティ・コーポラス	西落合3-147-1,6	店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.33	C _{TU} ・S _D	0.13	I			
56	西武PSビル	西落合4-9-11	店舗,事務所,共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.20	C _{TU} ・S _D	0.15	I			
57	新宿サンフラワービル	西新宿1-3-4,5,3	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.67	C _{TU} ・S _D	0.31	II			
58	村上ビル	西新宿1-18-3	店舗,事務所,住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.38	q	0.96	II			
59	甲新ビル	西新宿1-18-5	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.69	C _{TU} ・S _D	0.32	II			
60	共新ビル	西新宿1-18-5,6,32,33	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.43	q	1.73	II			平成30年に耐震補強工事実施との申し出を受けたが、補強詳細の資料不足により、補強内容が確認できないため、評価の結果及び安全性の評価の更新なし

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
										内容	実施時期	
61	須田ビル	西新宿1-18-10	飲食店,店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	3.34	C_{TU-S_D}	1.46	Ⅲ		1階部分 (Rt=0.92)
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.92	q	1.11	Ⅲ		2~10階部分
62	西新宿ユニオンビル	西新宿1-18-37他	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	2.03	C_{TU-S_D}	0.39	Ⅲ		
63	第二明宝ビル	西新宿1-19-5	事務所,店舗,会議室	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	Is/Iso	1.20	C_T-S_D	0.60	Ⅲ		
64	岡崎ビル	西新宿1-19-8,9,20	住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.17	C_{TU-S_D}	0.34	Ⅲ		
65	新東京ビル	西新宿1-19-18	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.43	C_{TU-S_D}	0.18	I		
66	ホウライビル	西新宿1-20-2	店舗,事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.35	—	—	Ⅲ		
67	ミヤコ新宿ビル	西新宿1-27-14他	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.00	C_{TU-S_D}	0.27	Ⅲ		(Rt=0.96)
68	トーカン新宿キャステール	西新宿3-148	共同住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	C_{TU-S_D}	0.26	Ⅲ		
69	新宿嘉泉ビル	西新宿3-138-1	事務所,店舗,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.60	C_{TU-S_D}	0.14	Ⅱ		
70	富山化学工業株式会社本社ビル	西新宿3-141-7-1	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.05	C_{TU-S_D}	0.50	Ⅲ		
71	西新宿ダイヤモンドパレス一番館	西新宿3-146	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	C_{TU-S_D}	0.46	Ⅲ		B1~4階部分 (Rt=0.955)
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	C_{TU-S_D}	0.47	Ⅲ		5~14階部分 (Rt=0.955)
72	トーカン新宿2キャステール	西新宿3-147-11	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.04	C_{TU-S_D}	0.48	Ⅲ		B1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C_{TU-S_D}	0.39	Ⅲ		5~10階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
73	第二佐山ビルディング	西新宿3-158-2	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.26	Ⅲ			x方向
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.12	C _{TU} -S _D	0.54	Ⅲ			y方向
74	ラックオフィス	西新宿3-213-1	事務所,駐車場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.61	C _{TU} -S _D	0.17	Ⅱ			
75	西新宿ビューハイツ	西新宿4-237-15	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.48	Ⅲ			(Rt=0.98)
76	藤和西新宿コープ	西新宿4-237-16	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.06	C _{TU} -S _D	0.50	Ⅲ			
77	角筈ビル	西新宿4-244-1	共同住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.25	Ⅲ			(Rt=0.99)
78	川口ビル	西新宿6-2-19	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.15	C _{TU} -S _D	0.32	Ⅲ			
79	コイトビル	西新宿6-12-4	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.58	C _{TU} -S _D	0.47	Ⅱ			
80	鈴木ビル	西新宿6-26-11	店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.32	C _{TU} -S _D	0.14	Ⅰ			
81	北川ビル	西新宿6-639-8	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.68	C _{TU} -S _D	0.31	Ⅱ			
82	成子坂ハイツ	西新宿6-641-7,10	共同住宅,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.28	Ⅲ			
83	新宿NHビル	西新宿7-10-5	ホテル,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.33	Ⅲ			A棟部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.14	C _{TU} -S _D	0.56	Ⅲ			B棟部分
84	中啓ビル	西新宿7-12-4	店舗,事務所,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.18	C _{TU} -S _D	0.16	Ⅰ			
85	新宿ロイヤルビル	西新宿7-122-1,3,12,15,16,4	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.33	Ⅲ			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.48	Ⅲ			5~9階部分
86	ダイヤモンドビル	西新宿8-163-8	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.48	C _{TU} -S _D	0.71	Ⅲ			1階部分
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.75	q	1.51	Ⅲ			2~9階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
					Is/Iso		C _{TU} -S _D			内容	実施時期	
87	西新宿ローヤルコーポ	西新宿8-15-3	共同住宅,店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.74	C _{TU} -S _D	0.35	II		
88	サンパレス新宿	西新宿8-163-7	共同住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.77	C _{TU} -S _D	0.28	II		
89	飯田橋ハイツ	東五軒町50-1,4	共同住宅	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	C _T -S _D	0.26	III		
90	ライオンズマンション飯田橋	東五軒町55-1,2	事務所,店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.61	C _{TU} -S _D	0.28	II		1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.47	C _{TU} -S _D	0.29	I		5~10階部分
91	信濃町ハイツ	南元町9-15	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.61	III	耐震改修	2019年3月着手 2020年3月完了
92	伊藤ビル	四谷1-2	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	C _{TU} -S _D	0.50	III		1~5階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.02	C _{TU} -S _D	0.61	III		6~10階部分
93	サンパワロビル	四谷1-2-1,2,3	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.62	III		1~6階部分
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.34	—	—	III		7階部分(Is _o =0.8)
94	三浜ビル	四谷1-2-31	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.29	III		1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.00	C _{TU} -S _D	0.31	III		5~9階部分
95	仲芳屋ビル	四谷1-3	店舗,事務所,倉庫	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	C _{TU} -S _D	0.29	I		
96	マンダリンビル	四谷1-3-32-1	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.73	C _{TU} -S _D	0.12	I		1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.36	C _{TU} -S _D	0.15	I		4~8階部分
97	佐伯千成ビル	四谷1-8-8他	事務所,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.58	C _{TU} -S _D	0.27	II		
98	有明家ビル	四谷1-9	店舗,事務所,住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.13	q	0.54	I		1~8階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.35	C _{TU} -S _D	0.21	I		9~10階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
99	三宅ビル	四谷1-9-2,16	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.40	Ⅲ			
100	新盛ビル	四谷1-9-3	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.67	C _{TU} -S _D	0.32	Ⅱ			1~3階部分
		四谷1-9-3	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.53	C _{TU} -S _D	0.32	Ⅱ			4~7階部分
101	四谷学院別館	四谷1-9-5他	学習塾	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.18	C _{TU} -S _D	0.36	Ⅲ			
102	YGビル	四谷1-9-6	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.15	C _{TU} -S _D	0.27	Ⅲ			
103	高山ビル・オオノヤビル	四谷1-18	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.60	C _{TU} -S _D	0.30	Ⅱ			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.62	C _{TU} -S _D	0.37	Ⅱ			5~8階部分
104	王蘭ビル	四谷1-18	店舗,事務所,住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.63	q	1.01	Ⅲ			※塔屋(Is=0.14,q=0.56)
105	綿半野原ビル別館	四谷1-18-5	事務所,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.31	Ⅲ			
106	四ツ谷ブラザビル	四谷1-18-6	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.39	C _{TU} -S _D	0.26	Ⅲ			1階部分
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.09	q	0.36	I			2~7階部分
107	第一上野ビル	四谷1-19-16	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.98	C _{TU} -S _D	0.46	Ⅱ			1~2階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	C _{TU} -S _D	0.23	Ⅱ			3~9階部分
108	四谷ビルディング	四谷2-1	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	C _{TU} -S _D	0.39	Ⅱ			
109	深津商店ビル	四谷2-2	店舗,事務所,住宅,倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.23	C _{TU} -S _D	0.61	Ⅲ			
110	四谷フジビル	四谷2-2-1	店舗,事務所,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.88	C _{TU} -S _D	0.33	Ⅱ			
111	第22相借ビル	四谷2-2-22	事務所,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.59	C _{TU} -S _D	0.28	Ⅱ			
112	森ビル	四谷2-3	店舗,事務所,住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.22	q	0.88	I			

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
113	カコビル	四谷2-3-22	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.48	C _{TU} -S _D	0.42	Ⅲ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.66	Ⅲ			4~7階部分
114	新菱冷熱工業本社ビル	四谷2-4	事務所	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	Is/Iso	1.06	C _T -S _D	0.52	Ⅲ			
115	佐藤岡本ビル	四谷2-8	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.48	C _{TU} -S _D	0.09	I			
116	コーポクローバービル	四谷2-8	店舗,事務所,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.58	C _{TU} -S _D	0.11	I			1~5階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.48	C _{TU} -S _D	0.29	I			6~10階部分
117	金沢ビル	四谷2-9	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.73	C _{TU} -S _D	0.24	Ⅱ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.58	C _{TU} -S _D	0.35	Ⅱ			B1,4~8階部分
118	NK第7ビル	四谷2-9-2	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.52	Ⅲ	耐震改修	2019年10月着手 2020年3月完了	1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.03	C _{TU} -S _D	0.62	Ⅲ	耐震改修	2019年10月着手 2020年3月完了	5~7階部分
119	第2太郎ビル	四谷2-10-1	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.36	Ⅲ			
120	ハッ橋ビル	四谷2-10-5	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.31	Ⅲ			
121	松本館	四谷2-10-6,12	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.96	C _{TU} -S _D	0.24	Ⅱ			B1~2階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.05	C _{TU} -S _D	0.64	Ⅲ			3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.81	C _{TU} -S _D	0.46	Ⅱ			4~8階部分
122	龍文堂ビル	四谷2-11	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.07	C _{TU} -S _D	0.28	Ⅲ			
123	大村ビル	四谷2-11-19,20	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.09	C _{TU} -S _D	0.52	Ⅲ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.13	C _{TU} -S _D	0.44	Ⅲ			4~8階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
										内容	実施時期	
124	まつもとビル	四谷2-12	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.35	Ⅲ		
125	第一勧業信用組合 本店	四谷2-13-4,5,10,22,31	事務所,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.54	Ⅲ		
126	株式会社東京堂本店	四谷2-13-8,9,29,37,45	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.31	Ⅲ		
127	ミソヤ四谷ビル	四谷2-14-4,5	事務所,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.08	C _{TU} -S _D	0.51	Ⅲ		1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.81	C _{TU} -S _D	0.32	Ⅱ		4~8階部分
128	森田屋ビル	四谷2-14-9	店舗,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.89	C _{TU} -S _D	0.33	Ⅱ		B1~2階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	C _{TU} -S _D	0.11	I		3~7階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.41	—	—	Ⅲ		8階部分 (Iso=0.8)
129	四谷・小林ビル	四谷2-14-11,12,17,31,10	店舗,事務所,診療所,住宅	14	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法	確認できる				Ⅲ		
130	嶋ビル	四谷2-14-37	店舗,事務所,共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.31	C _{TU} -S _D	0.17	I		1~5階部分
				5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.50	C _{TU} -S _D	0.26	Ⅱ		6~8階部分
131	斉藤ビルディング	四谷3-1-4	事務所,店舗	4-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.51	—	—	Ⅲ		B1階部分
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.60	q	1.20	Ⅲ		1~8階部分
132	ロリエ四谷ビル	四谷3-1-5	事務所,飲食店,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.10	C _{TU} -S _D	0.27	Ⅲ		
133	須賀ビル	四谷3-1-6,20,24	店舗,事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.62	q	1.18	Ⅲ		
134	ミカド・ビル	四谷3-1-19	店舗,事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.26	q	1.04	I		
135	TR-2ビル	四谷3-2	事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.41	q	0.41	I		
136	四谷三菱ビルディング	四谷3-2-1	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	Is/Iso	1.36	—	—	Ⅲ		

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
137	TR-1ビル	四谷3-2-2	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	2.21	C _{TU} -S _D	1.34	Ⅲ			1階部分
				3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.53	q	0.61	Ⅱ			2~8階部分
138	第3富澤ビル	四谷3-2-7	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.70	C _{TU} -S _D	0.19	Ⅱ			1~7階部分
				4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	2.11	—	—	Ⅲ			8階部分(Iso=0.8)
139	㈱みずほ銀行四谷支店(四谷安田ビル)	四谷3-3-1	銀行店舗,事務所	別表1-2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	Is	0.62	q	1.91	Ⅲ			
140	エスパスコンセールビル	四谷3-3-5	住宅,店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.98	C _{TU} -S _D	0.47	Ⅱ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.62	C _{TU} -S _D	0.31	Ⅱ			4階~8階部分
141	西村ビル	四谷3-4,1	店舗,事務所,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.29	C _{TU} -S _D	0.22	I			
142	不動産会館ビル	四谷3-5-1,6	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.15	C _{TU} -S _D	0.57	Ⅲ	耐震改修	2018年8月着手 2019年3月完了	1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.56	Ⅲ	耐震改修	2018年8月着手 2019年3月完了	5~8階部分
143	結城ビル	四谷3-6	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.88	C _{TU} -S _D	0.17	Ⅱ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.72	C _{TU} -S _D	0.10	I			B1,4~7階部分
144	アスナロ・熊沢ビル	四谷3-6	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.56	C _{TU} -S _D	0.28	Ⅱ			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.51	C _{TU} -S _D	0.39	Ⅱ			4~7階部分
145	かつ新本店ビル	四谷3-7	事務所,店舗,住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is	0.12	q	0.51	I			
146	無三四堂ビル	四谷3-7	事務所,店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.50	Ⅲ			1~4階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.15	C _{TU} -S _D	0.77	Ⅲ			5~8階部分

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2,3				安全性の評価※3,4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
147	ミヤコビルディング	四谷3-7-2,3,29	店舗,住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.97	C _{TU} -S _D	0.27	II			1~7階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.90	—	—	III			8階部分 (Iso=0.8)
148	NK第8ビル	四谷3-7-6	事務所,店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.56	C _{TU} -S _D	0.31	II			
149	三橋・萬寿ビル	四谷3-8-3,4,12	店舗,事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.01	C _{TU} -S _D	0.61	III	耐震改修	平成31年3月着手 令和元年8月完了	
150	光明堂ビル	四谷3-9	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.54	C _{TU} -S _D	0.10	I			1~8階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.65	C _{TU} -S _D	0.41	II			9~10階部分
				11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is/Iso	1.07	-	-	III			塔屋部分 (Iso=0.8)
151	山一ビル	四谷3-11	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.43	C _{TU} -S _D	0.28	I			1~2階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.37	C _{TU} -S _D	0.24	I			3~7階部分
152	池田ビル	四谷3-11-4	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	1.58	C _{TU} -S _D	0.36	III			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.73	C _{TU} -S _D	0.44	II			4~8階部分
153	光明堂第2ビル	四谷3-11-17,18	事務所,店舗,住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.79	C _{TU} -S _D	0.38	II			
154	サワノポリビル	四谷3-12	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.04	C _{TU} -S _D	0.28	III			
155	小島ビル	四谷4-1-2	店舗,住宅,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充腹材】	Is/Iso	0.77	C _{TU} -S _D	0.15	II			1~3階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	0.55	C _{TU} -S _D	0.34	II			4~7階部分
156	中川ビル	四谷4-3-2	店舗,事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.60	C _{TU} -S _D	0.33	II			1~7階部分
				5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Iso	1.88	C _{TU} -S _D	1.13	III			8階部分
157	四谷サンハイツ	四谷4-6-1	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	0.61	C _{TU} -S _D	0.29	II			高層棟

No	建築物の名称	建築物の位置※1	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※2.3				安全性の評価※3.4	耐震改修等の予定※5		備考
											内容	実施時期	
158	小林・西村ビル	四谷4-7-9他	店舗,事務所,住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充腹材】	Is/Iso	1.02	C_{TU-S_D}	0.47	Ⅲ	耐震改修	2022年7月着手 2022年9月完了	

※1 建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。

※2 地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値（ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。）を記載している。

※3 建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。

※4 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表に当てはめたものである。

I. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。

※5 耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。